

ほけんだより

平成27年9月4日

磯部小学校

保健室



今週から2学期が始まりました！元気よく登校してくる子どもたちの笑顔と日焼けした肌から、夏休みを楽しく過ごした様子が伝わってきました。

たよりでも注意喚起をしましたが、市内で園児を中心に手足口病が流行しています。また、ジメジメとした環境下では食中毒の危険性が高まります。食品の管理にも注意しましょう。



9月9日は

救急の日

9月9日は、9（きゅう）と9（きゅう）で「救急の日」です。救急の仕事や救急医療について知り、理解を深めることを目的としています。また、9月9日を含めた1週間を「救急医療週間」（今年は9月6日～12日）として、全国各地で救急に関する様々な行事が行われます。

命のバトンをつなぎましょう。

いつ、どこで、誰に、命の危機が訪れるかわかりません。もしも、目の前で人が苦しんでいたり、倒れている人を見つけたりしたら、どうしますか？

助けるために、まず必要なことは「すぐに119番通報する（救急車を呼ぶ）」ことです。119番通報が早いほど救急隊員による救命処置を早く受けることができ、早く病院に運ぶこともできます。みんなにできることは、すぐに近くにいる大人に知らせることです。自分ひとりでも救急車を呼べるように119番通報の仕方を覚えておきましょう。

119番通報の仕方

救急隊	①火事ですか？救急ですか？	通報者	「救急」です。
	②住所（場所）はどこですか？		救急車に来てほしい住所を伝える。 ★住所が分からない時は、近くの大きな建物、交差点など目印になるものを伝える。
	③どうしましたか？		具合の悪い人やけがをした人の様子を伝える。
	④あなた（通報者）の名前と電話番号を教えてください。		自分の名前と連絡がとれる電話番号を伝える。

「あなた」から「救急隊」へ、救急隊から「医師」へ、命のリレーをつなぐ第1走者として、始めの一步（119番通報）を踏み出す勇気を持ちましょう。